

『刑事訴訟法入門』（ISBN978-4-535-51922-0）

お詫びと訂正

『刑事訴訟法入門』（1版1刷）に以下の誤記・誤植がございましたのでお詫びして訂正をさせていただきます。

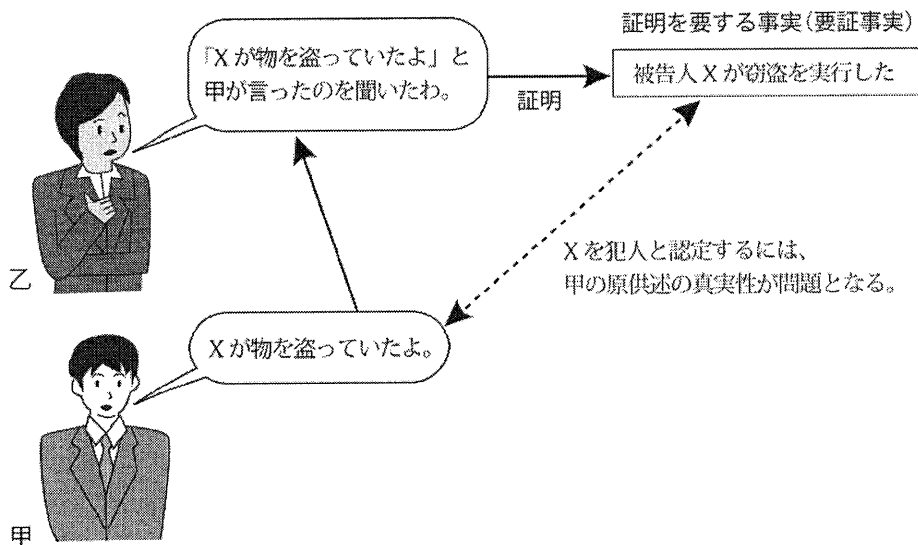
◆003頁 見出し「2 | 刑事手続の流れ」から8行目

- （誤） 公判手続に入った者と「被告」と呼んで
- （正） 公判手続に入った者を「被告人」と呼んで

◆006頁 見出し「[2] 公判手続」から7行目

- （誤） 両当事者が手持ちの証拠を
- （正） 両当事者が証拠を

◆266頁 本文中のイラストは以下のものと差し替えて下さい。
正しくはイラスト中の上の人物が「乙」、下の人物が「甲」となります。



◆306頁 見出し「2 | 自白法則の根拠」から3行目

- （誤） 誤った事実認定を防ぐために排除するという近いです。
- （正） 誤った事実認定を防ぐために排除するという理解です。